

PVGX

可変容積形電磁ポンプ
 オイルシリーズ
 圧力(ピストン)タイプ

Non Capacity Type Solenoid Pump
 Oil series
 Pressure (Piston) Type

<特長>

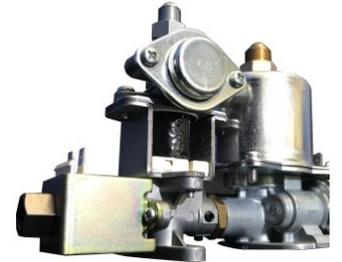
- オイルシリーズ/圧力(ピストン)タイプのポンプと比例弁をユニット化したモデルです。
- 比例ノズルとの併用により、約 1:5 の流量可変が可能です。
- このモデルに使用するポンプは、圧力調整機構として減圧弁を採用している低振動・低騒音タイプです。
- このシリーズの全てのポンプは、それぞれの定格電圧に対して電磁コイルを変えることで、対応できます。
- RoHS 仕様対応可能です。

<用途例>

- 定置用ヒータやボイラ用として、灯油を使用する比例制御バーナなど

※交換ご用途及び小口の対応はしておりません。

<仕様>



仕様	形式	PVGX
定格電圧(V)		AC100-240V(50/60Hz)※1
使用流体		JIS 1 号灯油
消費電力(Typ./Max)(W)		35W
最大流量(G/H)		1.75G/H
調圧方式		減圧弁方式
吸入揚程(m)		-1.0 ~ +2.0
内蔵電磁弁		有り
使用周囲温度		-20°C以上+40°C以下(流体凍結不可)
継手		吸入側: Rc 1/8 吐出側: G 1/8 (SR4半球面付き)
重量(kg)		1.2

※1. 共通仕様ではありません。ご使用電圧お知らせください。また、DC 仕様ご検討の場合はご相談ください。

《《《 電磁ポンプ取扱(設置)説明書 》》》

1. 入力電源:	<p><電磁ポンプ入力> AC100V(半波整流)の場合 入力の片側へ整流ダイオードを接続して半波整流駆動させます。</p>
	<p><比例弁入力> 定電流入力など</p>
	<p><電磁弁入力> AC100V の場合、コイル入力部に接続して駆動させます。</p>
2. 取り付け方法	<p>原則、ポンプ吐出側を地面と垂直・上向きに設置してください。(上記図参照) 吸入側を下方に向けた場合、空気の抜けるまでに若干の時間を必要とします。内部の空気が排出されるまでの間は、吐出圧力・吐出量が不安定になることがあります。</p>
3. 振動	<p>電磁ポンプは、プランジャ往復ポンプですので多少の振動があります。振動によって不具合の発生が予測される場合は、取り付ける部分のベースの強度・取り付け方法などに配慮する必要があります。また、防振ゴム(板)等も効果的です。</p>
4. 使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流体の無い状態でポンプを 15 分以上運転(空運転)させないでください。 ○ ポンプは防滴構造ではありません。水をかぶると故障の原因となります。特に電気を印加した状態でのそのような使用は大変危険ですのでご注意ください。 ○ 万が一、使用中に流体漏れなどの不具合があった場合には、ただちに使用を中止し、営業部宛に状況をご連絡ください。また、ユーザー様によるポンプ分解はしないでください。

